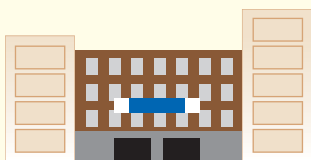


決算特別委員会で平成24年度決算審査

第3回定例会では9月30日から10月15日までの16日間にわたって決算特別委員会が行われ、平成24年度決算について慎重に審査し、生活者の目線で様々な質問・提案をしました。

本庁舎の建て替えについて

新しい機能を十分に備えた庁舎をイメージしている。財源については今後検討していく。



創業支援施設の拡充について

平成23年に開設した「チャレンジオフィス小岩」では、5名が退室し、うち2名が小岩に新たに事務所を開設した。今後は立地条件や仕事環境に配慮しながら、地域バランスを考えて拡充していきたい。



新川さくら館の賑わいづくりについて 和船就航と子どもたちの和船操船体験は?

まずは、館のイベントとして試験的に運行し、定期運行については状況を見ながら進める。子どもの操船体験は教育委員会や学校とも連携し、実現に向けサポートしたい。



発達障害支援センターの設置について

年内にまとめを公表できるように鋭意検討中であり、設置場所は利用者にとって利便性の良いところを考えている。支援センターは専門的な相談窓口として、ライフステージに応じた適切な支援をはじめ、関係機関との調整、的確な情報収集と提供、支援者へのサポートなど、全体をコーディネートする機能である。

子どもショートステイ事業の拡充について

2才未満の預かりができないことや、利用日が重なると利用できないなどの課題がある。増設は慎重に検討していく。



危険家屋対策と空き家の利活用について

24年度、約117,000棟の家屋調査の結果、危険家屋46件、管理不良1,392件だった。46件のうち20件は適正な管理等の指導、26件は引き続き調査していく。空き家の利活用については、都市開発部、福祉部等関係部署で検討を始めたので、多角的な面から有効活用を模索していく。

がん教育の実施について

今年度から健康部の協力を得て、年間10校の中学校を目途に実施している。保健体育や道徳の時間を活用して、今後も進めていく。



屋内運動場のつり天井の撤去について

区内に11校あるが、調査確認した上で、施設課と検討し必要な箇所については対策をすすめ、27年度までの補助金も活用していく。



児童虐待防止のための取り組みについて 子どもと家庭のおとなりさん事業とは

昨年度、事例をもとにした気づきや対応、情報提供のポイントを示すテキストを作成した。職員向けの研修に加え、民生・児童委員や保育関係者、学校PTA等、区民向けの講習会を行っている。「おとなりさん事業」は様々な事情により支援が必要な子どもや、子どもの養育が困難な家庭に対して、地域の中で支援するボランティアで、本年度から派遣等を始めた。

11月は児童虐待防止推進月間です



保育園の熱中症対策として、日よけ付のカラー帽子を提案し、今後順次導入されます!



スポーツ祭東京2013開催

第68回国民体育大会 第13回全国障害者スポーツ大会

第13回全国障害者スポーツ大会、陸上競技では、江戸川区の岡部広法さんが青年男子800m走で3位、銅メダルを獲得。その他にも江戸川区の方が活躍されています!

「国民体育大会」では江戸川区内で次のような競技が行われました。

- 「ボート競技」：荒川特設ボート競技場
- 「ラグビーフットボール」：江戸川区陸上競技場・臨海球技場
- 「スケート競技(ショートトラック)」：江戸川区スポーツランド

アンドロイド端末、iPhone対応
スマホアプリ
「予防接種スケジュール」(無料)

ワクチンデビューの生後2か月や1歳の誕生日などの前に、ワクチンスケジュールをみなおしましょう。



お誕生日を登録すると月ごとに必要なワクチンの種類と回数がわかって、便利。



● Android 端末
GooglePlay
(カテゴリ: 医療) から
ダウンロード



● iPhone
App Store
(カテゴリ: メディカル) から
ダウンロード



予防接種スケジュール 検索

本アプリは、NPO法人VPDを知って子どもを守る会の会が作成したものです。スケジュール管理の補助としてお使いください。実際の接種にあたっては、かかりつけ医と相談のうえスケジュールを決定してください。

子育て世帯にスマホアプリの予防接種スケジュールの利用案内をしています。公明党は江戸川区版を提案しています!